

第60回記念文芸教育全国研究大会・大阪大会



1 大会テーマ《ものの見方・考え方》を育てる国語教育—真に深い学びを求めて—

ICT や AI をフル活用して「学びの自律化」「個別最適化」を目指す学習が今、どんどん進行しています。国語科も例外ではありません。しかし、ひとりの読みは、学級の友だちと語り合うことでより豊かになります。また逆に、みんなと話し合った豊かな経験は、一人ひとりの読みを前よりも深いものにします。だからこそ、語り合う授業が必要なのです。仲間と語り合う授業を通して《ものの見方・考え方》を育てる、これこそが私たち文芸研がめざす「真に深い学び」です。

文芸教育研究協議会委員長 辻恵子

2 大会期日 2026年8月1日(土)・2日(日)

- 3 会場 1日目 全体会 枚方市総合文化芸術センター別館 誠信建設工業メセナホール
(〒573-1191 大阪府枚方市新町2-1-5 2・3F) ☎072-843-5551
※Zoom でのオンライン配信有り(1日全日程・2日一部分科会)
2日目 分科会 枚方市総合文化芸術センター別館(1日目と同じ場所になります。)

- 4 参加費 4000円(学生2000円) 現地参加・オンライン参加共通
(1日参加の場合は、3000円、学生1000円)

5 大会日程

| 1日目 8月1日(土) (オンライン併用) | | 2日目 8月2日(日) (一部オンライン有り) | |
|-----------------------|-------------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 会場 | 8:55~ 受付 | 会場 | 9:00~ 受付(各分科会会場) |
| 総合文化芸術センター別館 | 9:15~ 9:55 開会行事/基調提案 | | 9:30~12:30 分科会① 領域別分科会 |
| | 10:00~10:50 実践報告 | | 12:30~13:30 昼食休憩 |
| | 11:05~11:45 文化的行事「桂紋四郎さん」 | | 13:30~16:30 分科会② 学年別分科会 |
| | 11:50~12:45 昼食・休憩 | | |
| | 12:45~14:45 記念講演Ⅰ「くすのきしげのりさん」 | | |
| | 15:00~16:30 記念講演Ⅱ「鈴木大裕さん」 | | |
| | 18:00~20:30 交流会 | | |

6 大会内容

○全体会(8月1日 9:15~16:30)

●基調提案 辻恵子(文芸研委員長) 『語り合う国語の授業をめざして』

●実践報告 赤穂徳郁(兵庫文芸研) 『つながりを育んだ文芸研の学び』

●文化的行事 桂紋四郎さん(落語家)



東京・神田連雀亭や大阪・此花千鳥亭で毎月「桂紋四郎落語会“極”」を主宰。

さらに、なんばパークスや相撲エンターテイメントショーホール「日楽座」では英語 MC を務め、伝統芸能と国際交流の架け橋として活躍中。

また、講談、浪曲、落語、文楽、能楽、茶道、華道といった上方伝統文化を担う若手が集結した「霜乃会」の一員として、国内外に日本文化の魅力を「わかりやすく」「面白く」伝えている。

●記念講演Ⅰ くすのきしげのりさん(児童文学作家)



児童文学作家。1961年徳島県生まれ。小学校教諭、徳島県鳴門市立図書館副館長を経て、現在は児童文学作家として活躍中。絵本『おこだでませんように』『メガネをかけたら』(ともに小学館)が、青少年読書感想文全国コンクール課題図書となる。『メロディ』『ええところ』『ともだちやもんな、ぼくら』等、小学校(2024年度改訂)・中学校(2025年度改訂)の教科書において、小学校1年生~中学校3年生の全学年の教科書に作品が採用・掲載される。また、『あなたの一日が世界を変える』(PHP研究所)『Life』(瑞雲舎)『わたしがはやくねるわけはね……』(小学館)等200作品を超える著作は海外でも広く読まれている。

●記念講演Ⅱ 鈴木大裕さん(教育研究者・高知県土佐町議員)



16歳で単身アメリカに留学。スタンフォード大学大学院修了後に帰国し、通信教育にて教員免許を取得。6年半、千葉の公立中学校で教鞭をとった後に、コロンビア大学教育大学院博士課程に入学。2016年、人口4000人弱の高知県土佐町に家族で移住。2019年に町議会選挙に初出馬してから2期連続トップ当選。教育を通じた町おこしを目指しつつ、執筆・講演活動をしている。著書に『崩壊するアメリカの公教育:日本への警告』(岩波書店)、『崩壊する日本の公教育』(集英社新書)など。

○領域別分科会(8月2日 9:30~12:30)

| 分科会名 | 内容 | 提案者 | オンライン |
|----------------|---|------------------------------------|-------|
| ① 詩 | 文芸研の詩の指導入門 詩の授業—イメージと意味を探る詩の授業— 「つるつるとざらざら」「はくさい ぎしぎし」「あめ」他 | 村尾聡(兵庫) 上西信夫(東京) 根岸あずさ(明星学園小学校) | |
| ② 作文 | 表現の喜びを感じ、書くことを楽しく豊かに | 斎藤鉄也(北海道) | ○ |
| ③ 絵本 | 豊かな文芸体験と深い学びの絵本指導 | 西真由子(東京) | |
| ④ 文芸学 | 「きょうね」「白いぼうし」「木」 | 西脇美穂・池間龍三・角芹奈 (福岡) | |
| ⑤ ものの見方 考え方 | ものの見方・考え方 -ものごとを深く考えるためのカギを子どもたちに- | 清田和幸・大田晃司・酒井大輔 (山口) | |
| ⑥ 説明文 | 条件を生かす説明文指導「ありの行列」 | 松山幸路(大阪) | |
| ⑦ 特別分科会 | 平和認識を育てる ~国語科と社会科を関連させて~ | 浅海勲(大阪) | ○ |

○学年別分科会(2日 13:30~16:30)

| 分科会 | 内容 | 提案者 | オンライン |
|---------|------------|------------|-------|
| ① 1年 | 「くじらぐも」 | 田井美由紀(神奈川) | |
| ② 2年 | 「お手紙」 | 永淵和彦(佐賀) | |
| ③ 3年 | 「モチモチの木」 | 秋山亮介(千葉) | ○ |
| ④ 4年 | 「ごんぎつね」 | 吉田剛人(広島) | ○ |
| ⑤ 5年 | 「注文の多い料理店」 | 酒井大輔(山口) | |
| ⑥ 6年 | 「海のいのち」 | 若林悠恵(兵庫) | |
| ⑦ 中学・高校 | 「少年の日の思い出」 | 小松小百合(東京) | |

7 参加申し込みについて

(1) 申込期間 4月1日(水)~7月29日(水)

※現地参加のみ当日も受け付けます。ご希望の分科会に参加したい場合は、お早めにお申し込みください。

※資料は現地でお渡します。

※オンライン参加のみ、7月26日(日)以降資料をメールで配信します。

(2) 申し込み方法・お支払い方法

① グーグルフォームの場合 右横 QR コード「文芸研 60 申込」

または、<https://forms.gle/7r9hg7Xb7wTEffU2A> よりお申し込みください。

※お支払い方法

- ・ゆうちょ銀行振り込みとなります。(支払い期限 7月29日(水))
- ・申し込み確認後、メールにて振り込みについての詳細をお知らせします。



② peatix の場合 右横 QR コード「peatix」

または、<https://bungeiken-60-osaka.peatix.com> よりお申し込みください。

※お支払い方法

- ・クレジットカード/デビットカード/プリペイドカード、
コンビニ/ATM、銀行振り込み、paypal決済が利用できます。



※当日参加の方は現地で現金でお支払いいただきます。

※予約時に、分科会の希望を入力していただきます。先着順で振り分けるので、早めに申し込みください。

○現地参加………〈領域別〉〈学年別〉とも第2希望までお選びください。

○オンライン参加…〈領域別〉〈学年別〉とも「オンライン有」の分科会から1つお選びください。

※現地参加の方は、受付の際、「入金完了のメール」をご提示していただきます。「入金完了のメール」をプリントアウトしてご持参いただくか、スマートフォン等の画面で確認できるようご準備ください。

(3) 交流会 会場 梅の花グループ 食のつむぎ 枚方T-SITE店(枚方市駅より徒歩3分)

18:00~20:30 会費 6000円

※交流会は大会参加と同時に申し込みください。また、会費は当日現金でお支払いください。

交流会の会場の都合上(80名限定、貸し切り予約のため)参加される方は、6月30日(火)までにお申し込みください。

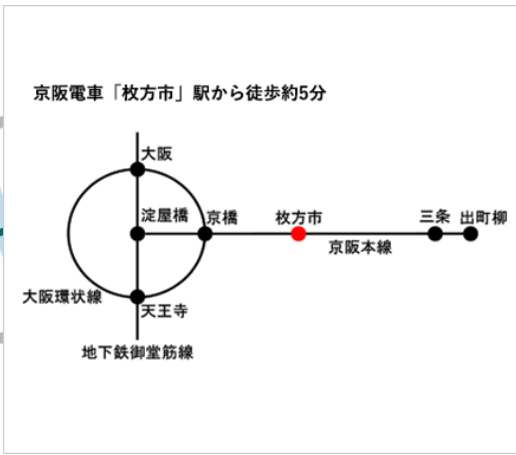
(4) 中止の場合 自然災害等で中止する場合は、メールでお知らせします。(文芸研 HP にも掲載します。)

なお、宿泊・交通費等、各自で手配されたもののキャンセル料は、参加者負担とさせていただきます。

【会場へのアクセス】

◆全体会・分科会共に枚方市総合文化芸術センター別館 枚方市駅より徒歩 5 分

◆交流会会場 梅の花グループ 食のつむぎ 枚方T-SITE店 枚方市駅より徒歩 3 分



★第60回記念 大阪大会までの歩み「真に深い学びへのステップアップ」

2025年から延べ300人以上が参加し好評だったプレオンラインセミナーを開催してきました。アーカイブも作成しました。
<https://forms.gle/9rdAiXXnVnNE75bD9>
 (ご興味ある方は、サポーターにご登録下さい。アーカイブがご覧いただけます。)

- ◇大会事務局 ●山中尊生(大会内容、現地、申込関係) imokonoko54@gmail.com
- ◇全国事務局 ●酒井大輔(文芸研へのお問い合わせ) shese002@gmail.com